



### 成長を感じる1年半

令和6年5月1日に Wel くれよんは生活介護・With くれよんは就労継続 B 型とそれぞれがひとつのサービスの事業所に変更になりました。私自身以前は Wel の支援員→サービス管理責任者から With くれよんのサービス管理責任者になり、この度久しぶりに Wel くれよんのサービス管理責任者へ再度就任しました。

くれよんには元々2箇所の生活介護のフロアがあり、障害特性によって旧 Wel のイエロー・パープル・ブルーのフロア(北棟3階)、旧 With のオレンジ・ミントのフロアのフロア(北棟4階)に分かれています。旧 Wel の方は適応行動が増えるように日々療育に励み、旧 With の方は明るく楽しく、療育とともに文化活動や運動にも力を入れています。

元々 Wel にいらっしゃった方は久しぶりに一緒に過ごさせて頂きますが、大きな成長を感じます。以前は身体に力が入ってしまいバタバタとトイレに行かれていた方はスムーズにトイレへ行かれたり、利用者様は静止が完了する時間が短くなっていたり1年半前より成長されているように感じます。

旧 With の方は新しい環境になり、雰囲気がいび変わりました。ただ持ちまえの人懐っこさは健在で普段関わりの少ない旧 Wel のスタッフにも元気に挨拶をされています。

利用者様の抱える課題はそれぞれ異なるとしても、同じ生活介護の利用者様になりました。障害の特性上2つのフロアとして関わる機会はとても少ないですが、全ての利用者様に日々成長して頂く機会を提供できるよう尽力させて頂きます。

サービス管理責任者 青森 聖加

### 事務局よりお知らせ

5月1日の体制変更に伴い、管理職の人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

Wel くれよん→管理者 中山 一理事長から金木 信一郎に

サービス管理責任者は金木 信一郎から青森 聖加

With くれよん→サービス管理責任者 青森 聖加から 野村 洋子に

変更になっております。よろしくお願いいたします。

### くれよん方式

理事長 中山 一

障害児・者に対して言葉を用いないほうがよい、と今も言われ続けるのには2つの理由があります。1つは音による刺激で発作を起こしやすい、という理由、もう1つは「難しくて意味のわからないことを言われると混乱して暴れ出す」という理由です。1つめの理由については、くれよん方式では「意識レベルが下がっている状態で不意に音声刺激が入ると発作になる可能性があるが、しっかり名前を呼ぶなどして意識をこちらに向けてもらい、「音ではなく言葉」として聞いてもらえれば問題ない」としています。2つめの理由については「その人の概念レベルに応じてわかりやすい具体的な言葉を用いる、そして言葉の理解を高めるために概念学習をしていく」ということでこれも「問題なし」です。もちろん、言葉による支援をきちんと行うためには支援員がくれよん方式を正しく学ぶ必要があるため、全員、研修を重ねています。次はこれらを具体例を示しながら説明していきます。

続きは次回に…

YouTube チャンネルも随時更新中！ →



全体	
10日(月)	ダンスプログラム
20日(木)	工賃日
25日(火)	運営会議(半日帰り)

Wel	
5日(水)	卓球
11日(火)	レクリエーション(ブルー)
12日(水)	卓球
13日(木)	レクリエーション(ミント)
14日(金)	レクリエーション(イエロー)
	レクリエーション(オレンジ)
20日(木)	レクリエーション(パープル)

With	
5日(水)	卓球(アクア・バレンシア)
6日(木)	レクリエーション(アクア・バレンシア)
12日(水)	卓球(パール・ゴールド・プラチナ)
14日(金)	ヨガ
26日(水)	レクリエーション(パール・ゴールド・プラチナ)

### くれよんホーム神楽

[共同生活援助・短期入所]

〒653-0836 神戸市長田区神楽町 5-3-14-2  
☎ 078-646-3515 ☎ 078-646-3516  
✉ mitsuki.shimomura@crayon.or.jp

### With くれよん

[就労継続支援 B 型]

〒653-0038 神戸市長田区若松町 4-4-1  
☎ 078-385-1982 ☎ 078-797-4009  
☎ 078-385-1984 ☎ 078-786-3551  
✉ crayon@crayon.or.jp  
● <http://www.crayon.or.jp>

### Wel くれよん

[生活介護]

### Green Green

〒653-0036 神戸市長田区腕塚町 5-3-1  
☎ 080-4641-9040

